

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○			○	○	○	○	○	○		○	○	○

## 企業の概要

社名	株式会社クレアビジョン	都道府県	東京都
業種	情報通信業	従業員数	28名
事業概要	コンピュータシステム製品開発・販売と、お客様のご要望に合わせた受託開発を行う。		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則に規定
テレワーク担当部署	人事グループ
テレワーク対象者	全社員
実施者数	在宅勤務:7名、モバイルワーク:全社員
実施日数	月4回以上8回未満程度

## テレワークの導入・拡大の経緯

2008年の会社設立当初から、辞めなくても良い会社、長く働ける会社を目指し、フリーアドレスと在宅勤務制度を策定しました。育児、介護、病気、自己啓発等、さまざまな理由により週5日間出勤することができない場合に、会社を辞めるのではなく在宅で仕事を続けることができます。2015年に地方にUターンした社員と育児中の社員が常態的な在宅勤務を開始し、在宅勤務制度を就業規則に規定しました。

## テレワークの概要・特徴

- スポット的な在宅勤務  
前日までに上長と在宅で行う作業を決め、いつ、どこで作業を行っても良い制度です。  
自由な時間に作業を行うことができ、決められた作業が終わった後は自分の自由な時間にできます。
- 常態的な在宅勤務  
週5日間出社できない社員に対して適用する制度です。  
月に1~2回出社し、残りは全て在宅で作業を行います。
- モバイルワーク  
全社員にノートPCを支給し、VPNで社内ネットワークに接続できます。  
外出先や移動時間を利用して作業を行うことができます。

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 社内業務のペーパーレス化  
モバイルワークや在宅勤務時に、各種申請や承認が滞らないよう、クラウドサービスを利用したWEB経由での申請、承認を実施しています。
- BCP  
2011年の東日本大震災の時には、ほぼ全社員が1週間の在宅勤務を行いました。業務に支障はありませんでした。  
台風等で通勤に支障が出る場合は、在宅勤務取得を奨励しています。
- 男性社員の育児との両立  
男性社員が育児を助ける為に、時短勤務と在宅勤務を活用しました。
- 人材確保効果  
在宅勤務制度による働きやすさ、長く働くことができる安心感が、採用活動においても良いアピールポイントとなっています。